

# 授業科目 義肢 I (下腿義足)

【担当教員名】		対象学年	3	対象学科	義肢
大塚 博、東江 由起夫 他		開講時期	前期	必修・選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【概要・一般目標：G10】					
概要： 下腿義足の用語、定義、切断原因、義足の処方および製作に必要な情報、切断端の評価方法、カルテへの記入方法、適合した義足を製作する上で必要な知識、コストおよび支給制度について学ぶ。 G10： 下腿義足の理解と利用者のQOLを高めるために、関連する技術・知識を学ぶ。					
【学習目標・行動目標：SBO】					
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 本科目の全体的な概要と評価内容、評価方法を理解している。</li> <li>2. 下腿義足の歴史、分類、構成要素について説明できる。</li> <li>3. 下腿切断の原因、切断術、失われる機能、断端の特長、切断後のケア、リハビリテーション、社会復帰後の使用状況について理解している。</li> <li>4. 下腿義足の処方および製作に必要な情報を列挙できる。</li> <li>5. 評価方法、カルテへの記録法、情報収集および管理方法について説明できる。</li> <li>6. 下腿義足ソケットの体重支持原理、懸垂方法について説明できる。</li> <li>7. 義足足部の分類、機能について説明できる。</li> <li>8. 下腿義足のソケットの適合、アライメントの評価方法および調整方法について説明できる。</li> <li>9. 下腿義足の採寸採型から完成までの行程を理解し、下腿義足の価格構成について説明できる。</li> </ol>					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	オリエンテーション（全体の概要と評価方法）			1	説明
2	下腿義足の歴史、分類、構成要素			2	講義
3	下腿切断とリハビリテーション			3	講義
4	義足処方と評価記録法			4, 5	講義
5	下腿義足ソケットと義足部品（足部）			6, 7	講義
6	ソケット適合方法とアライメント評価および調整			8	講義
7	下腿義足の価格構成と支給制度			9	講義
8	まとめ				確認試験
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		義肢学 日本義肢装具学会監修	澤村誠志編、鋤園栄一ほか 監修	医歯薬出版	1988
参考書		切断と義肢	澤村誠志	医歯薬出版	1999
その他の資料					
【評価方法】			【履修上の留意点】		
最終筆記試験70%、小テスト20%、レポート10%			欠席が時間数の1/3を超えた場合、単位認定資格を失う。その際、遅刻2回で1回の欠席とする。 1回の欠席につき-5点、1回の遅刻で-3点、最終評価から減点する。		